

外研社·供高等学校日语专业使用

新经典 日本语

听力教程

总主编 / 刘利国 宫 伟
主 审 / 修 刚 陈 岩 石川守(日)
主 编 / 苏君业 王 昱 李 燕



第三册



外语教学与研究出版社

MP3光盘一张

外研社·供高等学校日语专业使用

新经典 日本语

听力
教程

审订 / 藤野谦一 (日)
总主编 / 刘利国 宫伟
主审 / 修刚 陈岩 石川守 (日)
主编 / 苏君业 王昱 李燕
副主编 / 佟葳 白春阳 颜晓冬

外语教学与研究出版社

北京

第三册

图书在版编目 (CIP) 数据

新经典日本语听力教程. 第3册 / 苏君业等主编. — 北京: 外语教学与研究出版社, 2015.4 (2015.7 重印)

(新经典日本语 / 刘利国, 宫伟主编)

ISBN 978-7-5135-5872-3

I. ①新… II. ①苏… III. ①日语-听说教学-高等学校-教材 IV. ①H369.9

中国版本图书馆 CIP 数据核字 (2015) 第 074474 号

出版人 蔡剑峰
项目策划 彭冬林 杜红坡
责任编辑 彭冬林
执行编辑 王晓晴
装帧设计 新佳禾书装
出版发行 外语教学与研究出版社
社 址 北京市西三环北路 19 号 (100089)
网 址 <http://www.fltrp.com>
印 刷 北京市大天乐投资管理有限公司
开 本 787×1092 1/16
印 张 15
版 次 2015 年 4 月第 1 版 2015 年 7 月第 2 次印刷
书 号 ISBN 978-7-5135-5872-3
定 价 48.00 元 (含 MP3 光盘一张)

购书咨询: (010) 88819929 电子邮箱: club@fltrp.com

外研书店: <http://www.fltrpstore.com>

凡印刷、装订质量问题, 请联系我社印制部

联系电话: (010) 61207896 电子邮箱: zhijian@fltrp.com

凡侵权、盗版书籍线索, 请联系我社法律事务部

举报电话: (010) 88817519 电子邮箱: banquan@fltrp.com

法律顾问: 立方律师事务所 刘旭东律师

中咨律师事务所 殷 斌律师

物料号: 258720001



前言

《新经典日本语 听力教程 第三册》以日语专业学生为对象，由中日两国长期从事日语教育的一线教师共同努力编著而成。它是继系列教材“新经典日本语”之《新经典日本语 听力教程 第一册》、《新经典日本语 听力教程 第二册》两册任务型专项训练教材之后推出的话题式专项训练教材。本册适于大学日语专业二年级第一学期的学生使用。

话题式教学是外语教学中培养学生综合语言运用能力的一种教学方法。以话题为主线，在具体的语言场景中引入新的语言项目，可以使学生在整个话题的学习过程中自然而然地掌握新的语言知识，从而习得新的语言能力。本书涉及到聚会与异文化交流、住宅与环境、地理与历史、人际交往与家庭、业余生活与娱乐、教育与学习、语言与文化、饮食文化与日常生活、生态与自然等诸多话题，基本涵盖了日本社会的各个方面。

本教材中，每课设定一个话题主线，在初级听力学习的基础之上，通过各种形式的听力技能专项练习，使学生从能理解简单的语句过渡到能快速理解复杂长句乃至整篇文章的内容。与此同时，将从基础日语课程中学到的语言知识通过大量的听力训练反复加以强化，可逐渐培养学生用接近于母语思维的方式来思考、运用日语语言的能力。本书通过大量生动的情景练习，帮助学生理解特定语境中的词义、句义和段意，在此基础上用听写、复述、提问等多种方法检验和巩固学生的听力能力，并恰到好处地传达每课所涉及的日本社会文化信息。本课程的最终目标是令学习者达到能够比较顺利地进行语言交际的水平。

本教材以日本国际交流基金会编写的“新日语能力测试标准”（N3-N2）和“Can-do 基准”中有关“听”的要求、以及日语专业四级考试大纲为参考标准，设计了详细的编写大纲，严格把握语言知识点（语法、词汇、表达方式等）的难易度。在素材选用上，注重中日两国文化在素材中的渗透和体现，使教材在帮助学生了解日语、理解日本文化的同时，贴近中国学生的实际生活，保证教材在素材内容上的实用性、可学性、趣味性。这既有利于学生在学习过程中顺利接受话题内容，也符合大部分学生毕业后在中国本土就业时使用日语的社会需求。

任何一本科学有效的教材的编写，都需要编者不仅具有坚实的理论基础和长期积累的教学实践经验，还要有努力钻研且勇于创新的学术修养。本教材充分吸收了认知语言学视角下的二语习得等相关领域的有关听力教学研究的最新成果，总结了高等院校日语专业初中级日语听力教材的编写经验以及听力课程的实际授课经验，科学地选取听力题材，巧妙地编排教材结构，并以学习者视角审视教材，集合多个环节精心编著而成。

本书的特色主要表现在以下几个方面：

1. 大量使用有参考价值的图片配合每课话题，图片形象、生动，增强了教材的可读性和趣味性。
2. 所选话题紧密贴近现实生活，符合社会需求。
3. 话题中自然融入中日两国文化要素，便于理解、学习两国文化。
4. 全书日文内容由日本专业播音员录音，语音纯正地道。
5. 教材以“听”为主，每课都将生词和语法的难度控制在学生的听力接受范围内，以达到话题式听力训练的最佳效果和目的。
6. 话题式听力训练方式保证每课话题明确，进入正式课文前有话题相关背景介绍，让学生了解相关信息，利于学生在听录音时抓住重点。
7. 每课课文前都配有“重点词汇”，引导学生从复杂的语言中提取关键信息，使学生能够在日常学习过程中自然地掌握“听”的技巧，实现学习能力的综合提高。
8. 通过“跟读练习”集中强化语言功能训练。每一课的“跟读模块”都围绕一种会话功能展开，会话内容与本课话题相关。在巩固教学内容的同时，可以提高语言交际能力。
9. 语言知识点循序渐进，符合第二语言习得原理。从背景知识预习到中心话题，再到拓展话题；从“听选”到“听写”、“跟读”，再到“听译”，难度逐渐增加，围绕同一个话题的不同素材进行练习，加深学生对于话题的理解。
10. 各板块设计合理，形式丰富，遵循语言学习的输入与输出环节相结合的原则。本教材除了设置传统的判断题、听选题外，还设计了“听写”、“跟读”、“听译”等环节，强化语言输入和输出的衔接。在培养听力能力的同时，实现听力学习服务于语言综合能力提高的目标。

本书执笔分工如下：

第1课	第2课	第6课	王 昱
第3课	第4课	第7课	李 燕
第5课	第8课		颜晓冬
第9课	第10课		白春阳
第11课	第12课	第13课	苏君业
第14课	第15课		佟 葳
第16课			全 体

由于编者才疏学浅，教材中难免有考虑不周之处，敬请同行专家批评指正。

大连外国语大学日语听力教材编写组

2014年6月于大连



使用说明

教材内容与教学安排简介

《新经典日本語 听力教程 第三册》是日语专业2年级第1学期的听力课程用书。本教材与《新经典日本語 基础教程 第三册》相配套，以话题为中心，按照1学期16周、每周4学时的课时设计，全书共16课。每周学习1课，1学期学完本教材。

第1课至15课每课内容可概括分为4个部分：学习目标、学生课前预习内容、课堂教学内容、学生课后练习内容。第16课为综合练习。每课内容具体如下：

学习目标	「学習目標」「主なトピック」
学生课前预习内容	「聞く前に」
师生课堂教学内容	「トピックを聞きましょう」 「トピックをもっと知っておきましょう」 「聞いて書き入れましょう」
学生课后练习内容	「シャドーイングしてみましよう」 「聞いて訳してみましよう」「小テスト」

学生课前预习内容和学生课后练习内容（包括课后跟读、听译、自测）这两部分，原则上不在课堂上进行练习、讲解，但如果时间充裕可以部分用于课堂教学。沿袭第一、二册的编写理念，问题1至问题5属于【话题型基础听力训练】，问题6至问题9属于【拓展型听力训练】。师生课堂教学内容主要包括3个模块中的7个大题，分别是：

「トピックを聞きましょう」（中心话题模块〈话题型基础听力训练〉）	问题1～问题3
「トピックをもっと知っておきましょう」（拓展话题模块〈话题型基础听力训练〉）	问题4～问题5
「聞いて書き入れましょう」（听写话题焦点和关键词汇模块〈拓展型听力训练〉）	问题6～问题7

教学建议

为了方便教师更好地使用本教材进行日语教学，下面我们以第2课的内容为例，介绍教材的内容，并提出使用本教材的几点建议：

「学習目標」「主なトピック」（学习目标与本课主要话题）

每课开头列出了各课的学习目标和主要话题，以图文并茂的形式突显各课的主题。建议在教师在课堂听力训练前，带领学生略加浏览，以便从大体上把握整课内容。

—異文化交流—

学習目標

- 「ホームステイ」という異文化交流の貴重な体験のメリットを感じ取れる。
- 異文化コミュニケーションにおけるさまざまなカルチャーショックを聞いて理解できる。
- 日本食や日本人の精神などに関する内容を聞いてその特徴が聞き取れる。

主なトピック

カルチャーショック・交流会・日本食・お餅

多文化交流フェスタ

つながる 広がる みんなのQUEEDA

第一个学习目标为与本题主题内容相关的学习目标。

第二、三个学习目标为围绕主题进行拓展训练的学习目标。

「聞く前に」（课前预习）

“课前预习”为2篇200字左右的小短文，配有与内容和问题紧密结合的图片。这是本教材区别于同类教材的一大特色。此处提供本课主要话题的相关背景知识，开拓学生的知识面，以精美的图片激发学生的学习兴趣 and 积极性。2篇小短文均配有录音。“课前预习”的内容与本课学习任务相辅相成，建议教师要求学生在课前预习此部分，并以此作为课堂导入部分，使学生初步了解本课相关话题。题中的回答示例基本出自短文内容，2个问题旨在引导学生举一反三，促使学生对相关问题进行思考，提高应用能力。

聞く前に

1. カルチャーショック

今まで慣れ親しんできた自国の社会や習慣を離れ、触れたことのなかった文化や考えに出会った時に、新鮮に思えたり、感動したり、不満を覚えたりするこ

短文中较难的词汇配有注音。



例



①



②

短文思考题配有特征鲜明的图片，提示学生回答要点。

★例にならって、中国人が日本人の習慣にカルチャーショックを受けることを書いてみましょう。

例：食事の時：食べ物を残さず、きれいに食べること。

①挨拶する時：_____。

短文思考题配有示例，以供参考。

□ 「トピックを聞きましょう」(中心话题模块)

“中心话题模块”为400字左右的文章，文章既有叙事文，又有个人感想。建议在听之前，教师让学生根据关键词预测听力内容。此模块设计了3种训练方式，题号分别为“问题1、问题2、问题3”。

トピックを聞きましょう

列出关键词，方便学习预测技巧。

キーワード 次の言葉から本文の内容を予測しましょう。

ホームステイ はってんとじょうこく 発展途上国 プロジェクト 電気製品 しや 視野が広がる

问题1为听录音判断句子正误，共4、5道小题。本题旨在培养学生在听录音的同时进行快速阅读的能力。建议教师在第一遍播放录音时，便让学生开始答题，以锻炼学生的快速反应能力；也可根据教学具体情况先播放一遍录音，熟悉录音整体内容后再让学生边听录音边做题。

内容確認

問題1 録音を聞いて、その内容に合っているものに「○」、違っているものに「×」をつけてください。

听力要点提示
听解技巧。

听力要点

★ 观察题面，找出句中的关键词，听完录音后判断句子内容的正误。重点听作者对“寄宿家庭”的看法，以及对异文化交流的思考。

问题2为无图无文字的四选一听力题，共2道小题，要求学生准确把握课文的细节内容。建议教师让学生听完第二遍录音后再进行解答。本题备有「メモ」(便签)，教师应要求学生边听边记录所听到的关键内容，以培养学生速记关键信息的能力。

問題2 録音を聞いて、A、B、C、Dの中から最もよいもの一つを選んでください。

已给出“听力要点”，适当降低听的难度。

听力要点

★ 重点听与“把日本的废旧电器带去肯尼亚”相关的信息，总结出外国人对日本家庭生活的感想。注意记录4个选项的不同之处。

1. ()

2. ()

メモ

質問: _____

キーワード: _____

選択肢: A. _____

B. _____

C. _____

D. _____

メモ

質問: _____

キーワード: _____

選択肢: A. _____

B. _____

C. _____

D. _____

配有便签，培养学生速记关键信息的能力。

问题3为听写关键词的问题。考查课文中比较关键的外来语、重点难点词语或表达方式。建议教师按正常速度播放2遍录音，通过做填空题，提高学生把握所听内容细节的能力。

問題3 録音を聞いて次の文の_____に適切なことばを書き入れてください。

听力要点

★ 听录音，填写关键词。注意规范地书写日语。

1. ケニアは_____で、ゴードンさんのように自分で靴を作っている人が多いようです。

「トピックをもっと知っておきましょう」(拓展话题模块)

“拓展话题模块”设计了2种训练方式，题号为“问题4、问题5”。

问题4是看图或文字做题，共5道小题，设计了4种不同的练习形式。此题内容紧密围绕本课中心话题，建议教师在讲解答案的同时，多讲授相关的课外知识。

听力要点提示
录音时的技巧。

問題4 まず絵や選択肢を見てください。それから話を聞いて、A、B、C、Dの中から最もよいもの一つを選んでください。

听力要点

★ 快速观察图片，读取图片中的主要信息，然后根据提问有针对性地听录音。录音中涉及的话题：中日饮食习惯的不同、文化差异、外国人抵触的日本食物、日本人特有的生活习惯。

1. ()

3. ()

前2道小题有
4幅图片。



A



B



C



D

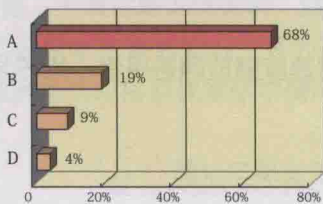
第4小题为
图表题。

第3小题有1幅图片，
包含4组信息。

第5小题为文字题。

4. ()

「どうしても食べられない日本食」調査



5. ()

- A. 一緒に食事をしている人が多くないから。
- B. 自由におしゃべりしたい友達がないから。
- C. 料理を楽しむためだから。
- D. 人に迷惑をかけたくないから。

问题5为无图无文字的四选一听力题，共5道小题。本题提问角度多样，包含原因、日期、地点、行为、人或物的选择、解决方法、个人意见等。

問題5 まず質問を聞いてください。それから話を聞いて、A、B、C、Dの中から、正しい答えを一つ選んでください。

听力要点

- ★ 根据提问有针对性地听录音，注意记录4个选项的不同之处。录音中涉及的话题：鞠躬、握手、AA制、眼神交流。

“听力要点”帮助
学生了解本题的
训练重点。

1. ()

2. ()

メモ

質問: _____

キーワード: _____

選択肢: A. _____

B. _____

C. _____

D. _____

メモ

質問: _____

キーワード: _____

選択肢: A. _____

B. _____

C. _____

D. _____

□ 「聞いて書き入れましょう」(听写话题焦点和关键词模块)

“听写话题焦点和关键词模块”设计了2种训练方式，题号为“问题6、问题7”。

问题6为记录关键信息及归纳焦点信息的练习题，共3道小题。此题考查学生对关键信息的把握能力，只要学生能够找出正确答案，即达到训练目的，无需听懂所有内容。因此建议教师讲解时要紧密围绕提问的内容，而不必太在意其他干扰信息。

問題6 話を聞いて、_____に適切な言葉を書いてください。

💡 听力要点

★ 阅读题面上的提示，根据录音提取、归纳出关键信息。录音中涉及的话题：大型垃圾、外国人抵触的纳豆和生鸡蛋、日本人的“加油”精神。

1. 「粗大^{そだい}ゴミ」の意味：_____。
比喻^{ひゆひょうげん}表現としての「粗大ゴミ」の意味：_____。

“听力要点”帮助学生了解本题涉及的具体话题。

问题7为短文听写题，共2段短文。建议教师按正常速度播放两遍录音，培养学生快速记忆和正确书写的能力。

問題7 録音を聞いて、_____に適切な言葉を書き入れてください。録音は2回繰り返します。

💡 听力要点

★ 听取文章中的关键词，完成填空题，注意规范地书写日语。录音中涉及的话题：减少异文化摩擦的方法、异国婚姻的婚前准备事项。

1. ユーモアの効用

異文化間の摩擦^{まさつ やわ}を和らげる(緩和)のに、「笑い」、「ユーモア」(幽默)は大きな①_____。
言葉は通じなくても、笑いの中で、異文化の者同士が本当に②_____。

“听力要点”帮助学生了解本题内容。

□ 「シャドーイングしてみましょう」(跟读模块)

“跟读模块”的题号为“问题8”。

问题8为与本课话题相关的功能训练型跟读题，包含3段男女间的对话。每课的“跟读模块”都围绕一个会话功能展开(如「提案」「賛成」「反对」「勧誘」等)。学生在模仿地道的语音、语调、语气和语速的同时，还可以锻炼日语交际能力。本模块可供学生课后自行练习，教师也可以根据课堂教学情况，在课堂中带领学生共同练习，并加以适当点评。

提示功能训练的
内容。

🎧 シヤドーイングしてみましょう

問題8 「反対・反論」を表す表現に留意しながら、シヤドーイングしてみましょう。

💡 听力要点

★ 注意语速、语音、语调，学习有关“反对、反驳”的表达方式。反复同步跟读录音，直至熟练。

1. 女：ああ、今日のデートもまた割り勘だった。大失敗。

男：お姉さん、日本人だから、割り勘は当たり前じゃないか。いいんだよ。

女：だって、武君と付き合ってもう1年よ。おごってくれてもいい時期になったと思うんだけどね。

用黑体标出常用
的表达方式。

📄 「聞いて訳してみましょう」(听译模块)

“听译模块”的题号为“问题9”，共5个句子，前2句是“中心话题模块”的重要语句，后3句是“拓展话题训练模块”或“听写话题焦点和关键词汇模块”的重要语句。此练习可以巩固本课所学的重点知识，并为高年级的同声传译课打好基础。本模块可供学生课后自行练习，教师也可以根据课堂教学情况，在课堂上组织学生共同练习。

🎧 聞いて訳してみましょう

問題9 録音を聞いて、次の日本語の文を中国語に訳してください。

💡 听力要点

★ 听录音前根据题面上的关键词，推测句子大意，然后听录音加以确认，并把句子译成中文。

1. ホームステイ 相手の目 暮らす 視野が広がる

訳文：

题面列出重点词汇，根据录音把握完整的日语句子，并译成对应的汉语。

📄 「単語と表現」(单词与表达方式模块)

“单词与表达方式模块”中罗列了本课“问题1~7”中的重点词汇及表达方式。学生既可查词典，也可使用配套的教师用书进行预习和复习。教师在课堂上对此部分可不作讲解。

📄 「小テスト」(课后自测题模块)

“课后自测题模块”根据每课中心话题设计，学生可通过课后自测题检验学习效果。全书的自测题共设计了7种题型，每课交叉地安排了其中的3种。本部分内容可供学生课后自行练习，教师也可以根据课堂教学情况，适当抽取几道题在课堂上共同练习。

目 录

第

1

課

誕生日パーティー

1

出会いの場

大学の交流会・新築パーティー・誕生日パーティー・立食パーティー・宴会の席次・合コン・婚活・友活

第

2

課

ホームステイを受け入れて

15

異文化交流

カルチャーショック・国際結婚・ホームステイ・異文化交流会・日本食・お辞儀・割り勘・日本人の精神

第

3

課

庭付き一戸建ては大変！

29

快適に住むため

日本の住宅・部屋を借りるコツ・住宅のメリット・デメリット・騒音問題・住宅購入調査・引っ越すこと・庭付き一戸建て

第4課

クールビズ

43

地球環境を守るため

ゴミの分別・4R活動・環境問題・地球温暖化・クールビズ・大気汚染・エコライフ・ゴミの処理・レジ袋の使用

第5課

富士山旅行

57

日本の名所めぐり

日本三景・日本の世界自然遺産・富士山・海外旅行・日本の温泉・女性の一人旅・鑑賞旅行・旅行の種類

第6課

別姓結婚

71

歴史の流れをたどる

日本の結婚式の歴史・着物の歴史・歴史教育・活字離れ・婚姻状況・イクメン・シングルマザー

第7課

生徒とのコミュニケーション

85

人間関係とコミュニケーション

コミュニケーションを取る方法・オノマトペ・悩み相談・コミュニケーション能力の要素・コミュニケーションツール・非言語コミュニケーション

家族を大切に

日本の現代家族・「核家族化」の問題点・赤ちゃんの育てる環境・ふるさとへの気持ち・家族の意味・男女の意識の差

余暇の過ごし方

日曜大工・カフェ・スポーツ観戦・楽器・展覧会・連休
・結婚記念日・血液型・旅行・星座占い

上質の娯楽を楽しむ

宮崎駿・カラオケボックス・漫画やアニメ・模型・小説
・映画・テレビドラマ・コンサート

教育への再認識

学習会や塾・家庭教育・子供のしつけ・苛め問題・学力低下問題・大学生生活・就職や面接

第12課

タンチョウから学ぶこと

153

学ぶことの意味と意義

動物から学んだこと・生活における知識や技能を学ぶ・学習
教室・習い事・生涯学習・社員研修・他人から学んだこと

第13課

夫婦喧嘩は犬も食わない

167

言葉のあれこれ

諺知識・新語や流行語・川柳・言葉の誤用・若者言葉・
日本語の魅力・日常生活における言語現象及び応用

第14課

ちょっと変わった食べ方

181

多様な食文化と日常生活

代表的な日本料理・日本に定着した外国料理・日本の伝統
スポーツ・ネットショッピングの支払い方法・日本人の温
泉好きな原因

第15課

泥んこ遊びを楽しもう

195

自然との触れあいを大切に

人間が癒される自然景観・昆虫が子供に教えてくれたこと
・生命への理解や親しみ・夏休みの自由研究・自然体験と
社会性向上

第16課

総合練習

209

第1課 誕生日パーティー

——出会うの場——

学習目標

- 誕生日パーティーを通じて子供に対する親の愛情が理解できる。
- さまざまな交流会やパーティーの企画・運営などを聞いて、それぞれの考えや意見を聞き取ることができる。
- 出会うの場に関わる情報を聞いて、重要な情報を探し出すことができる。

主なトピック

大学の交流会・新築パーティー・誕生日パーティー・立食

パーティー・宴会の席次・合コン・婚活・友活

出会うを全面サポート

ご宴会・パーティー Party

最高の「おもてなし」と他では味わうことのできないシチュエーションで、みなさまをお迎えいたします。



人とのつながりで世界を結ぶ